第４回 公共施設のあり方懇話会

平成31年２月７日(木)

江 戸 川 区

Ⅰ　新庁舎の建設

１．公共施設のあり方懇話会の経緯

（１）目的

　これまで本区が整備してきた各種公共施設は、築年数の経過による老朽化から順次、建て替えの時期を迎えます。

　少子高齢化の進行といった社会構造の変化を見据え、未来の江戸川区にはどの地域にどのような施設が必要になるのかなど、皆様から幅広くご意見を伺い、今後の施設整備計画の参考にしたいと考えています。

（第１回懇話会資料より抜粋）

（２）委員

　学識経験者、区議会、町会自治会、環境・産業・スポーツ・文化等の団体代表者 等　計55名

（３）開催経過

開催日	内 容
第１回 平成24年７月26日	○ 開催趣旨の説明 ○ 検討課題（大型公共施設の現状、老朽化が進む区役所本庁舎・グリーンパレス・総合体育館 等について） **➢ 現状を報告し、第２回での各団体による意見発表を依頼**
第２回 平成24年11月１日	○ 各団体の意見を発表（以下、主な意見） 〈区役所本庁舎〉 ・築50年が経ち現地建替えが困難なら、船堀に移転してはどうか ・防災拠点機能の充実を ・移転の際は、跡地に集客力のある施設を ・中央地域活性化のためにも現地建替えを 〈グリーンパレス〉 ・区役所本庁舎跡地に移転し、ボランティア機能の強化を 〈総合体育館〉 ・第３の総合スポーツ施設の検討を 〈その他〉 ・公共施設建設の際は、地理的なバランスと交通利便性への配慮を ・公共施設のバリアフリー化を
第３回 平成25年３月14日	○ 創出見込みとなった「船堀四丁目都有地」について意見交換 **➢ 庁舎跡地の賑わいに配慮しつつ、将来的に庁舎を船堀四丁目都有地へ移転する方向で検討を（委員総意）**

２．近年の動き

時 期	内 容
平成26年９月	「今後の区政における主要課題」（庁内検討）※27年１月公表。 ・現庁舎の課題を分析し、建替え及び船堀四丁目都有地への移転を検討
26年10月	区議会で「庁舎移転問題検討特別委員会」設置（区議会議員21名で構成） ・庁舎の移転候補地として「船堀四丁目都有地」を選定（27年３月議決）
28年12月	船堀四丁目アパート、船堀四丁目アパート第２の居住者が移転
29年10月～12月	都有地隣接民有地の地権者に、これまでの検討経過を説明 （以降、30年度にも経過説明を実施）
30年５月	区議会で「新庁舎建設検討特別委員会」設置（区議会議員16名で構成） ・調査項目　（１）新庁舎建設　　（２）現庁舎跡地の利活用
30年11月	**江戸川区長が東京都知事と面会** **・都有地の取得について、区の意思を伝えた**
31年１月	**新庁舎建設基本構想・基本計画策定に係る予算案を発表**

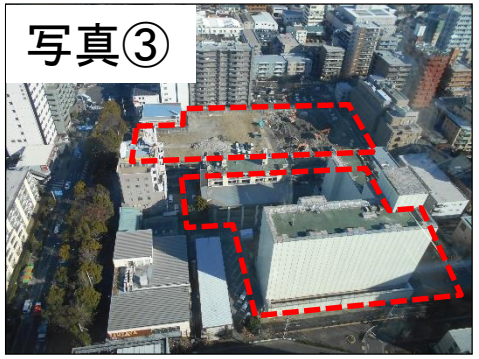
東京都との用地取得協議

3．建設候補地（船堀四丁目都有地）の現況

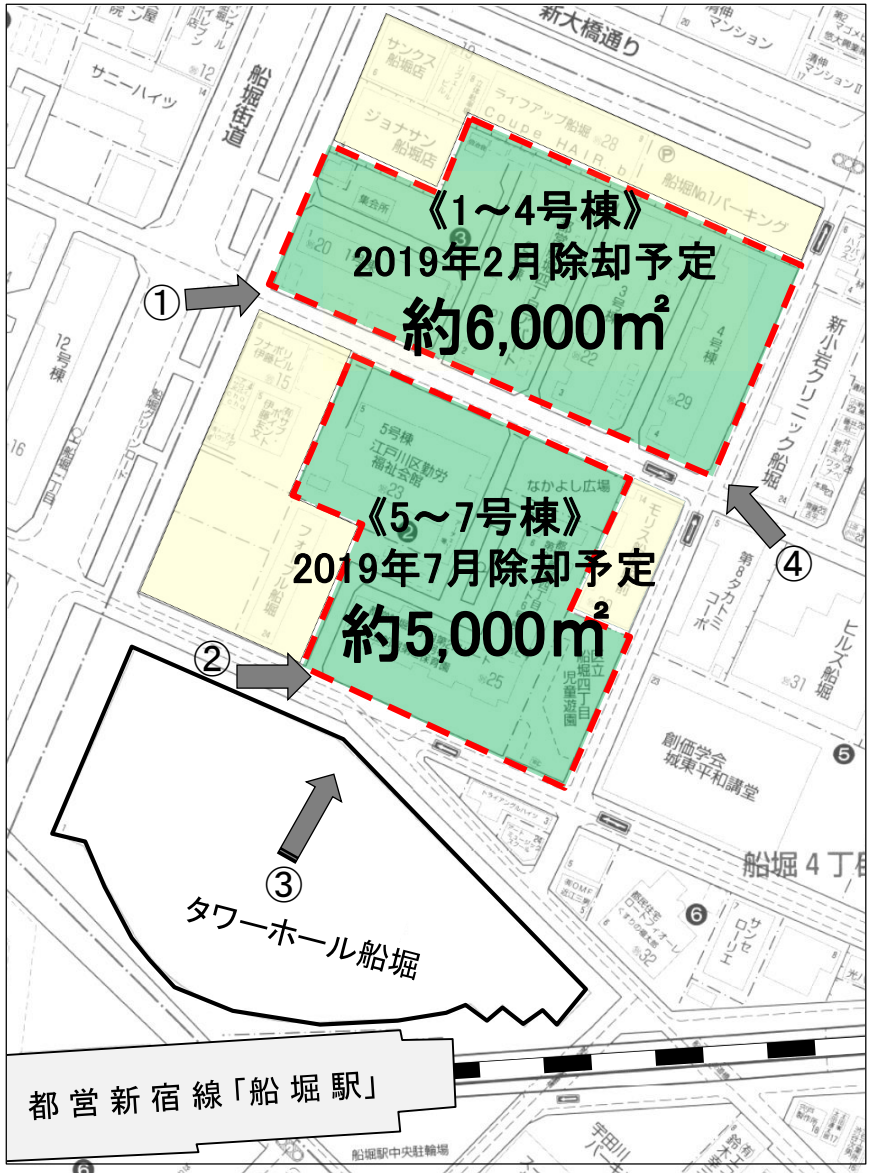
写真①

写真②

写真③



写真①～④
H31.1.25撮影



写真④

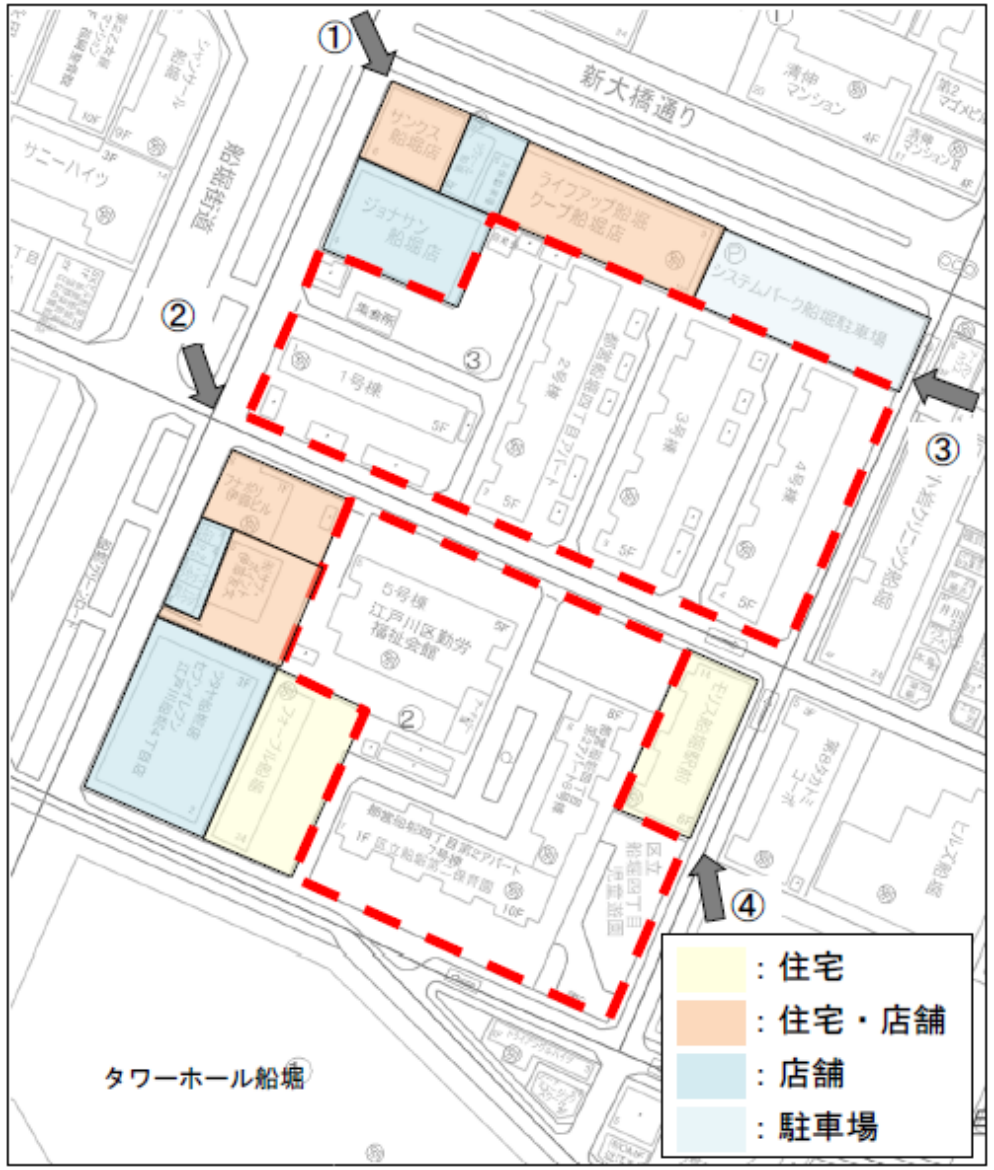
《タワーホール船堀》
（平成11年3月16日 開館）

【施設概要】
敷地面積：約7,600㎡
延床面積：約45,000㎡
鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造
地下2階・地上7階　展望塔
（高さ115m）

４．建設候補地周辺の現況

写真①

写真②



写真③

写真④

５．新庁舎の建設規模と今後のスケジュール

（１）想定規模

敷地面積　11,000㎡（現庁舎 7,553㎡）
延床面積　40,000～45,000㎡（現庁舎17,428㎡）

（２）想定事業費　※土地取得費、建設費、設計・監理費等の合計。

250～300億円

（３）今後のスケジュール

公共施設のあり方懇話会 ⇨ **基本構想・基本計画(基本構想・基本計画策定委員会)** ⇨ **基本設計・実施設計** ⇨ **着工** ⇨ **竣工**

（４）新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会

・第１回は平成31年３月27日（水）に開催予定

・委員（20名程度）
　学識経験者、区議会、町会自治会、産業関係、
　公募区民、区職員

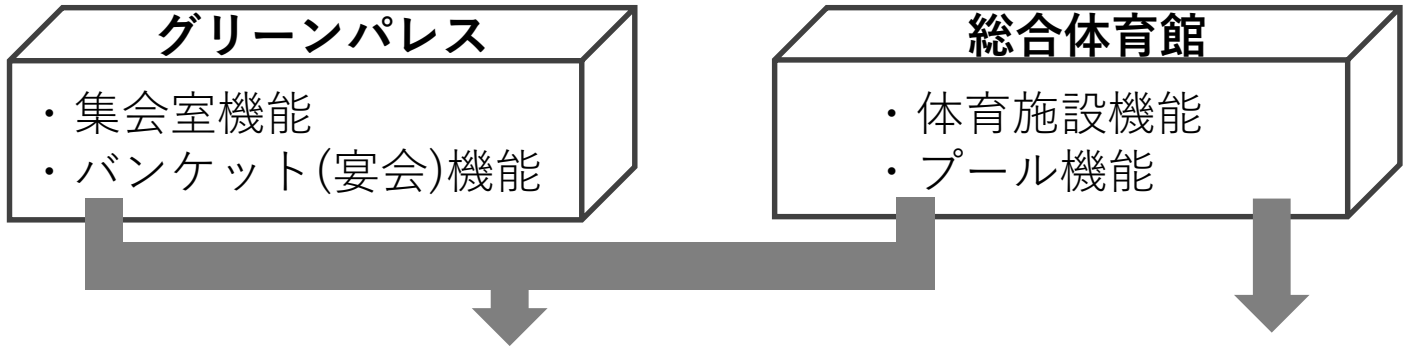
・検討項目
　① 新庁舎整備の必要性
　② 新庁舎整備の基本理念及び基本方針
　③ 新庁舎の位置及び建設規模
　④ 建設計画（フロア配置・敷地利用 等）
　⑤ 事業費及び財源
　⑥ 事業手法
　⑦ スケジュール　等

6．【庁舎移転後】本庁舎跡地の活用検討

（1）検討の方向性（案）

※平成30年６月公表資料より抜粋。

中央地区内にあるグリーンパレス・総合体育館の老朽化への対応と併せて、地域の賑わい創出に向けた再編整備を進める



（2）今後の動き

地域中心の勉強会を設け、**新庁舎建設と並行して検討**を進める。地域の将来を見据えた、賑わいあるプランを研究していく

Ⅱ　大型公共施設の再編･整備

１．これまでの経緯

○ 公共施設のあり方懇話会での議論

○ 庁内検討

平成30年６月　「大型公共施設の現状と再編・整備に向けた今後の検討の方向性」を公表

【内容】　老朽化が進む大型公共施設について、少子高齢化の進行や施設需要の変化、財政負担などを踏まえ、再編・整備に係る検討の方向性を示したもの

【対象】　文化・スポーツ施設、区民館、図書館

【分析】　老朽度合、利用状況、コスト、利用者の声など

（参考）経過年数別　公共施設一覧　※第１回懇話会にて配付。

［基準日：平成30年4月1日］

経過年数	竣工年度	施設名
56	(S37)	区役所本庁舎
53	(S40)	グリーンパレス
50	(S43)	小松川区民館
49	(S44)	共育プラザ南小岩
48	(S45)	総合体育館
		東部区民館
47	(S46)	共育プラザ一之江
		江戸川保健所
46	(S47)	福祉作業所
		小松川図書館
		小松川清掃事務所
		小岩区民館
45	(S48)	共育プラザ小岩
44	(S49)	葛西図書館
		葛西区民館
		共育プラザ平井
43	(S50)	共育プラザ南篠崎
		日光林間学校
42	(S51)	穂高荘
		瑞江コミュニティ会館
		小岩健康サポートセンター
41	(S52)	共育プラザ葛西
40	(S53)	鹿骨区民館
39	(S54)	上一色コミュニティセンター
37	(S56)	南葛西会館
		スポーツセンター
		虹の家
36	(S57)	総合文化センター
		スポーツランド

経過年数	竣工年度	施設名
35	(S58)	清新町健康サポートセンター
		清新町コミュニティ会館
		西小岩コミュニティ会館
		平井コミュニティ会館
34	(S59)	陸上競技場
		江戸川区球場
33	(S60)	中央くすのきカルチャーセンター
		障害者支援ハウス
		一之江コミュニティ会館
32	(S61)	希望の家
		小岩くすのきカルチャーセンター
31	(S62)	くつろぎの家
		葛西くすのきカルチャーセンター
		葛西清掃事務所
30	(S63)	小岩清掃事務所
		小松川健康サポートセンター
		塩沢江戸川荘
29	(H1)	臨海町コミュニティ会館
		ホテルシーサイド江戸川
		臨海球技場第一
28	(H2)	小岩アーバンプラザ
27	(H3)	篠崎コミュニティホール
26	(H4)	区役所第二庁舎
		鹿骨健康サポートセンター
		みんなの家
		松江コミュニティ会館
		二之江コミュニティ会館

経過年数	竣工年度	施設名
25	(H5)	西葛西図書館
23	(H7)	新田コミュニティ会館
		北葛西コミュニティ会館
22	(H8)	東部フレンド／健康サポートセンター
		篠崎コミュニティ会館
21	(H9)	南小岩コミュニティ会館
		なぎさ健康サポートセンター
20	(H10)	小松川区民施設
		総合区民ホール
18	(H12)	えがおの家
		中央図書館
16	(H14)	コミュニティプラザ一之江
15	(H15)	北小岩コミュニティ会館
14	(H16)	口腔保健センター
13	(H17)	東葛西コミュニティ会館
11	(H19)	松江区民プラザ／松江図書館
		江戸川コミュニティ会館
10	(H20)	篠崎文化プラザ／篠崎図書館
		さくらの家
9	(H21)	中平井コミュニティ会館
8	(H22)	子ども未来館
		長島桑川コミュニティ会館
		江戸川区アーチェリー場
		東部図書館
7	(H23)	小岩図書館
6	(H24)	新川さくら館
1	(H29)	船堀コミュニティ会館

２．大型公共施設に係る当面の検討課題

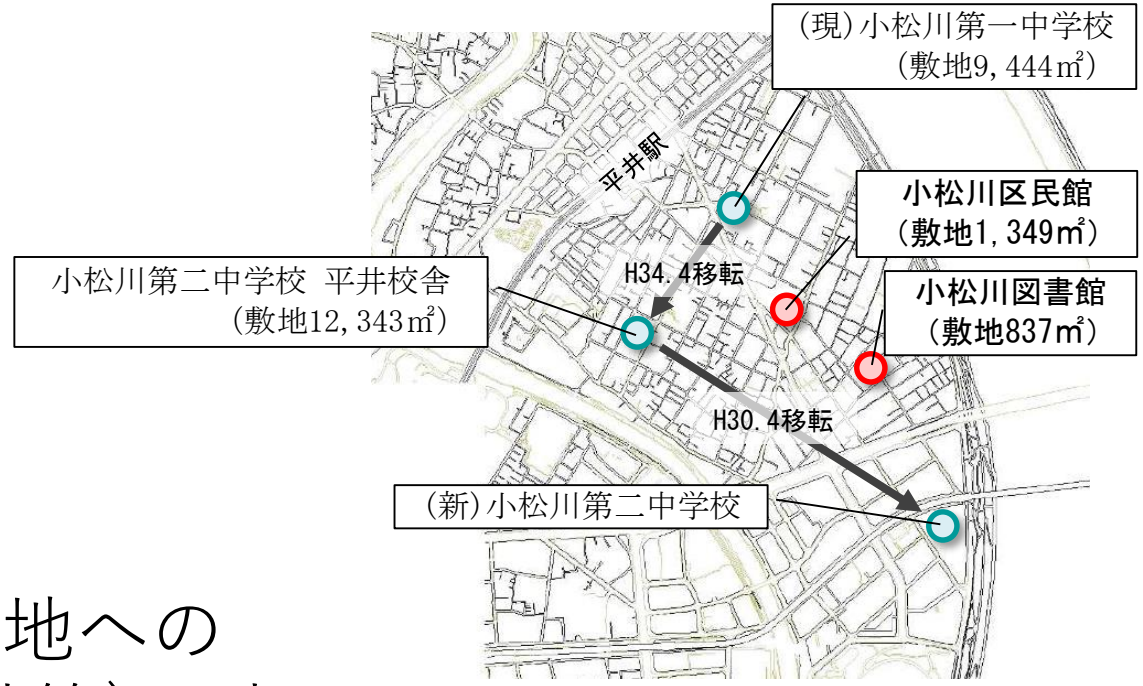
※以下、記載内容は平成30年６月公表資料より抜粋。

（１）全区的な大型施設…９ページ参照

○ グリーンパレス［築53年経過］／ 総合体育館［築48年経過］

（２）地域施設

○ 小松川区民館　［築50年経過］
**　小松川図書館　［築46年経過］**



<u>検討の方向性</u>

《**案**》学校改築の進捗に伴う
施設の再編・統合
➢ (現)小松川第一中学校用地への
複合施設(区民館・図書館等)の建設

○ 東部区民館［築48年経過］

検討の方向性

（課題）・他の行政機能や交通の要衝と離れている
・現地建替えでは、仮設経費等がかかる
・交通の利便性が高い場所への移転が望ましいが、現時点では適当な敷地が存在しない

（方向性）建替え時期が到来した際に、候補地（学校統廃合により創出される土地など）が存在するか否かで、いずれかの案を選択

《**案１**》現地建替え（仮設経費が必要）
《**案２**》他の敷地への移転

○ 小岩区民館［築46年経過］

検討の方向性

（課題）・交通の要衝と離れている
・現地建替えでは、仮設経費等がかかる
・交通の利便性が高い場所への移転が望ましいが、現時点では適当な敷地が存在しない

（方向性）現地建替えのほか、駅前で進む再開発地区への移転も含め検討していく

《**案１**》現地建替え（仮設経費が必要）
《**案２**》再開発地区への移転（交通利便性が向上）

○ くつろぎの家用地

<u>検討の方向性</u>

（現在）江戸川清掃工場の建替えに併せ、供用終了を予定

（今後）行政需要に応える活用方法を検討していく。区が取得を目指す東篠崎一丁目都有地の動向も踏まえて、検討していく

（3）その他、今後の課題

○ 葛西区民館［築44年経過］

○ 葛西図書館［築44年経過］

○ 鹿骨区民館［築40年経過］

３．今後の検討方針

■ **更新が求められる施設（築50年経過を目安）**

↓

■ **施設整備の方向性の検討**

➢ 検討要素（施設の位置付けや現況、利用者の傾向、施設需要、財政負担、人口構造の変化、検討可能な敷地、複合化 等）や、地域・区議会等の意見を踏まえ、方向性を検討・決定していく

↓

■ **施設内容の検討（地域・区議会等で構成する検討会）**

↓

■ **設計・工事**